

地域密着型特別養護老人ホームいなわしろホーム

令和3年度運営推進会第2回運営推進会報告書

開催日時	令和3年7月21日(水)14時～15時		
場 所	いなわしろホーム家族介護者教育室		
参加者	議 題		
入居者ご家族 地域代表者 事務局	2名 1名 5名	1. 施設長挨拶 2. 議題 ① 令和2年度事業報告、令和3年度事業計画について ② 苦情の受付について ③ 介護事故の振り返りについて ④ 安全対策担当者養成研修報告 ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策について 3. その他	
会 議 録			
1. 施設長挨拶 2. 議題 ① 令和2年度事業報告、令和3年度事業計画について一事務局より報告。 ② 苦情の受付について一事務局より別紙「苦情相談改善・対処報告書」に基づき報告。 ③ 介護事故の振り返りについて一介護員主任より別紙「事故発生報告書」「24Hシート」に基づき報告。 ④ 安全対策担当者養成研修報告一フロア介護員より別紙「復命書」に基づき報告。 ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策について一事務局より別紙「面会についてのご案内」に基づき報告。 (事務局) 現在窓越し面会を実施していますが、ご家族様からご意見等ありますでしょうか。 (入居者ご家族) 冬にもやっていましたね。 (事務局) はい。面会室の外からという環境で実施しています。面会時の環境を整備する為に、補助事業を活用して面会室の改修を予定しています。補助が決まり次第着工する予定です。 (入居者ご家族) (面会時間が) 10分というのは短いのではないかなと思います。30分とか…。あとはできるだけ多くの人に面会できるよう工夫してほしいと思います。 (事務局) 1日1組という受け入れとなっている部分は今後少しずつ増やしていけるように検討していきたいと思います。面会時間につきましては、10分と設定していますが15分くらいにはなっても仕方ないと思います。ただ感染状況や全国老協のガイドラインに則って実施しているので10～15分で面会はご了承願いたいと思います。 (地域代表者) ガイドラインは10～15分程度となっているなら、ご家族への案内は15分としてもいいのではないのでしょうか。可能な範囲で多めに時間をとってあげていいと思います。 (入居者ご家族) こういったコロナ禍の面会制限等で入居者は刺激が少なく生活しているが(入居者) 本人たちに影響は出ているのですか。 (介護員主任) 認知症の症状が進んでいると全国的にも報告されています。入居者様、職員はワクチン接種を実施したので、感染状況を鑑みながら車から降りない形でのお花見ドライブや、来月は車から降りてアイスの喫食を予定しています。			

(入居者ご家族) どういう条件が揃えば面会や外泊ができるのでしょうか。

(事務局) やはり命の安全が第一ですので当面の間は、なるべく外部との接触を控えたいと考えています。その中でも窓越し面会の回数や時間等緩和できるところは安全に取り組んでいきたいと思えます。

3. その他

(地域代表者) (④の) 報告書に「ヒヤリハット(結果として重大な事故などに至らなかったものの、一歩まちがえば事故につながりかねない出来事)を収集する」とありますが、この施設は事故1件に対してヒヤリハットは何件くらいあるのでしょうか。よく1件の重大事故には300のヒヤリハットがあると聞きますが。

(介護員主任) いなわしろホームは逆にヒヤリハットの提出がとても少なく、事故報告数十件に対しヒヤリハット報告が1件ほどです。本日リスクマネジメント委員会が開催され、ヒヤリハットを提出していくよう取り組みを進める話し合いをしました。

(地域代表者) どうすればヒヤリハットは出るようになるのでしょうか。

(介護員主任) 介護システムへの入力の手間が大きいと思えます。最低でも15分は通常かかってしまいます。3分くらいで入力できる様式を検討していければ改善されるのではないかと思います。

(事務局) 現在事故報告に対しては「事故速報」という手書きの様式を作成し素早い報告ができるようになってきました。ヒヤリハットにも活用できれば早い対応と情報共有が可能になるのでは。

(介護員主任) 入力作業は大変ですが、統計データとして分析するには入力は避けられない作業です。後からどの時間帯や場所で多くヒヤリハットが発生しているか分かり改善に繋げることができます。

(事務局) 次回の会議時にこの取り組みの経過を報告したいと思います。

・次回開催 令和3年9月22日(水) 14時～